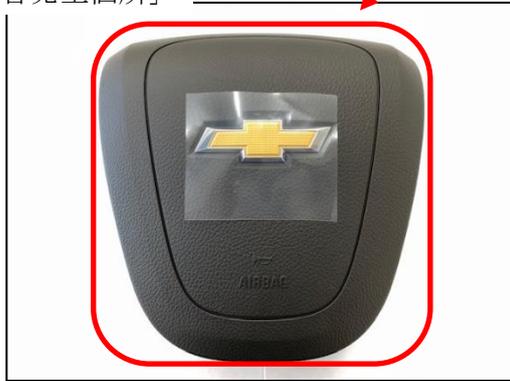


改善箇所説明図



「不具合発生箇所」



は、運転席エアバッグモジュールを示す。

<不具合の状況>

運転席側エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、環境温度および湿度変化の繰り返しにより推進剤（ガス発生剤）が劣化することがある。そのため、エアバッグ展開時にインフレーター内圧が異常上昇して、インフレーター容器が破損するおそれがある。

<改善内容>

全車両、運転席側エアバッグモジュールを対策品に交換する。

<識別方法>

運転席側 A ピラー（下側ドアヒンジの下）に黄色ペイントを塗布する。